

受けたことがない人は、助成の対象となります。詳しくは、お問い合わせください。

●申請窓口／健康推進係

RSウイルス母子免疫ワクチンの予防接種が始まります

問い合わせ
健康推進係
53-3333

RSウイルス感染症は、RSウイルスの感染による急性の呼吸器感染症で、乳幼児に多い感染症です。年齢を問わず何度も感染しますが、初回感染時には、より重症化しやすく、特に生後6か月以内に感染した場合に細気管支炎や肺炎など重症化することがあります。生後1歳までに50%以上が、2歳までにほぼ100%の乳幼児が少なくとも一度は感染するとされています。

●ワクチンの種類／RSウイルスワクチン(アボリスポ®)

●ワクチンの目的・効果／妊娠中にワクチン接種を受けることにより、母体でRSウイルスに対する抗体が作られ、胎盤を通じて胎児に移行することで、出生後の新生児および乳児におけるRSウイルスを原因とする下気道疾患(細気管支炎や肺炎など)の発症や重症化を防ぐことができます。生後6か月までの有効性が検証されています。

●接種回数／妊娠ごとに1回

●対象者／厚岸町に住所のある妊娠28週0日から36週6日までの妊婦

※接種後14日以内に出生した乳児における有効性は確立していないことから、計画分娩などで妊娠38週6日までに出産を予定している場合は医師との相談が必要です

●費用／無料

●接種場所／市立釧路総合病院、釧路赤十字病院

●接種券・予診票について／令和8年4月1日以降に妊娠届を提出される人は、母子健康手帳発行時に配布します。すでに母子手帳発行済みの人は、郵送で配布します。

●申請窓口／健康推進係



子育て

こども家庭センターを開設しました

問い合わせ
健康推進係
53-3333

妊産婦や乳幼児の保護者の相談に対応する母子保健と様々な子育ての心配ごとを抱えた家庭の相談に対応する児童福祉のそれぞれの機能を統合した相談支援窓口「厚岸町こども家庭センター」を保健福祉総合センター内に4月より設置しました。

妊娠期から子育て期(18歳までの子どもと保護者)の人のワンストップ総合窓口として、保健師や管理栄養士、助産師などの専門スタッフが安心して妊娠から出産、子育てができるよう切れ目なくサポートします。

●主な支援内容
▽母子健康手帳の交付、妊娠相談、栄養相談

▽身長体重測定

▽育児相談、乳幼児健診、離乳食教室の開催

▽発達育児の相談、思春期相談

▽ご家庭での児童に関する相談

▽ひとり親家庭に関する相談

▽児童虐待に関する相談

▽その他、妊娠期から子育て期に関すること

●開設時間／平日 8時30分から17時15分(年末年始を除く)



こども誰でも通園制度が始まります

問い合わせ
子育て施策推進係
53-3333

こども誰でも通園制度(乳児等通園支援事業)とは、全てのこどもの育ちを応援し、こどもの良質な生育環境を整備するとともに、全ての子育て家庭に対して、保護者の多様な働き方やライフスタイルにかかわら

ない形での支援を強化するために創設された新たな通園制度で、厚岸町では令和8年4月から開始します。

この制度は、保護者の就労要件を問わず、月10時間までの利用可能枠の中で、時間単位で利用できます。

●対象者／保育所などに通っていない0歳6ヶ月から満3歳未満の児童

●利用可能日時／月々金曜日の9時30分～11時30分(祝日、年末年始は利用できません)

●利用料／無料

●利用定員／1日3人まで

●実施施設／しんりゅう保育所

●利用の流れ

①利用を希望する5日前までに、保健福祉課子育て施策推進係で利用登録の申請

②しんりゅう保育所で事前面談

③利用開始

